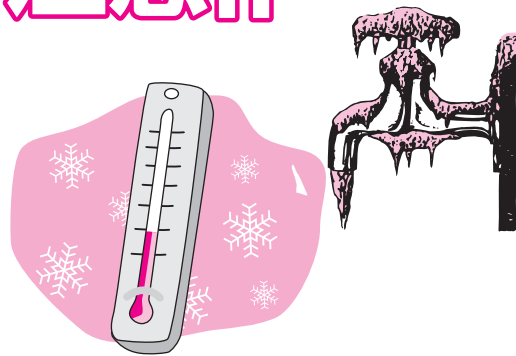


# 水道の凍結にご注意!!

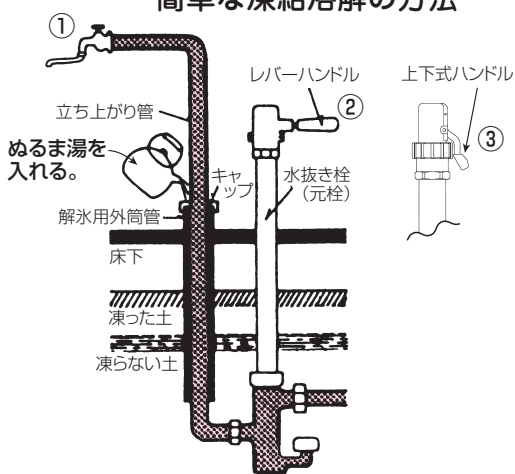
保存版

水道は、気温がマイナス4度以下になると、日中でも凍ったり、破裂することがあります。凍結防止のため、冬期間は、就寝前に水抜きをしてください。また、旅行などで家を留守にするときも水抜きをお忘れなく…。



## 屋外の水道・車庫の水道など 冬の間 使わない水道は、早めに水抜きを

### 簡単な凍結溶解の方法



### 水抜きの順序 (左図参照)

#### 1. 水抜きの操作

- ①の蛇口を開けて水を出す。
- ②の水抜きの場合はハンドルを、右に止まるまで回す。  
※③の上下式ハンドルの場合は水抜きのハンドルを、上または下の水の止まる方へ操作する。

#### 2. 水抜きの確認

水抜き操作後にすぐ、蛇口に指先を当て、空気を吸っている状態であることを必ず確認する。

#### 3. 凍結防止

換気口を完全に閉じ、床下に冷たい風が入らないようにする。

## 水道凍結を防ぐために 就寝前や留守にするときは、水抜きをお忘れなく

### 水が抜けたか確認しましょう

水を抜いた直後に、蛇口の口に軽く手を当ててみてください。空気を吸い込むようだと、正常に水が抜けています。

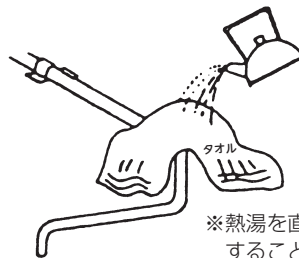


#### 水抜き栓は働いていますか

蛇口を開け、水抜き栓を止めて指先を当てると吸いつかれるようであればよい。

### もしも凍らせてしまったら

管にタオルをかけて、お湯をかける。



※熱湯を直接かけると、管が破損することがあります。くれぐれも注意を。

### 水洗トイレは次のように

タンクについている排水ハンドルを「大」の方向に回し、次に水抜き栓のハンドルを右に止まるまで回してください。

上下式水抜き栓の場合は、上または下の水の止まる方へ操作してください。



軽い凍結は、管や蛇口にタオルなどの布を巻いて、徐々にお湯をかけて溶かしてください。手に負えないときは無理をせず、水道部または最寄りの指定業者に修理を依頼してください。なお、タオルなどを巻かずに管や蛇口にお湯をかけると、破損することがありますので注意しましょう。

また、電気解氷器により個人で解氷されている方も見受けられますが、使用管種、配管によっては異常発熱し、火災などの危険を伴うこともありますので、使用しないようにしてください。